

～親が笑うほど、子どもの学力はUP する！？～

「楽しいから笑うのではなく、笑うから楽しいのだ」

これは、今から約100年前にウィリアム・ジェームズという心理学者が残した言葉です。

最新の脳科学の研究でも「笑うと本当に幸せになれる」ことが分かってきています。

ハーバード大学が幸せな人とそうでない人を調べたところ、周りの人たちの幸福度がその人の幸福度を決めている（不幸せな人の周りには不幸せな人が多く、幸せな人の周りには幸せな人が多い）ことが分かったそうです。とすると、親の状態というのは、脳のミラーニューロンという細胞を通して、まるで鏡うつしのように子どもにうつってしまうということなのです。

また、幸せはどんな言葉を使うかで変化してきます。

私たちは言葉を言った瞬間、脳に刺激が送られ映像に変換されます。

よい言葉を言うと、よいイメージが脳内に移ります。そして、よいイメージはそのまま子どもの自己肯定感につながるのです。

ですから、親の笑顔と言葉は、子どもにとって最高の贈り物なのです。

参考 PHP のびのび子育て
親が笑うほど、頭のいい子に育つ